

新しい **文化講座** (令和5年2月より開催)

杏翁塾



伊與田覺先生 に学ぶ **「孔子の教え」**

❖ 毎月 第4水曜日

❖ 18:30~20:00

❖ 塾主：宮武清寛 論語普及会理事

ID：344 601 1778

パスコード：7nSd26

連絡先：090-3285-2033

年間プログラム【講題】

2月22日 今、何故「人間学」を学ぶのか

3月22日 「小学」が教える「修己修身」の道

4月26日 「大学」に学ぶ大人となるための心得

5月27日~28日 伊勢神宮参拝の一泊研修

6月28日 「古事記」に学ぶ日本の源流

7月26日 「論語」に学ぶ修己治人の道

8月23日 「易経」に学ぶ人生の要諦

9月27日 「中庸」に学ぶ上に立つ者の心得

10月25日 「先哲」に学ぶ日本人再発見

11月25日 楷樹忌参加と天皇陵散策の郊外学習

12月27日 「孝経」に学ぶ人生を開く心得

翌年 1月24日 伊與田先生の教えを活かして生きる

❖ Zoom とリアル併用で 論語普及会事務所にて開催

第一期生 募集中 !!

お手伝い頂けるスタッフも募集しています

杏翁塾

開塾に際しての趣意書



今、日本は未曾有の危機に立たされています。
経済は立ち直る時期もあるでしょうが、より根元的な精神面、教育面の荒廃はもはや救い難い状況にまで達しています。

今、日本は「第五の国難」を迎えていると言われていました。

第一の国難：元寇の時

第二の国難：幕末から明治維新の時

第三の国難：日露戦争の時

第四の国難：大東亜戦争の時

これらの国難の時期は相手がハッキリしていてわかりやすい。

第五の国難：今です。

相手が中華人民共和国・ロシア連邦・朝鮮民主主義人民共和国と言えはハッキリしているのですが、実はそうではありません。

今の国難の相手は日本人自身です。今は日本人の内側から崩れていっている時代です。「日本人の魂の危機」と言ってもいいでしょう。

それは、過去のどの危機よりも深刻です。

「我が国」始まって以来の危機とも言えます。

「魂」という目に見えない危機に瀕していると言ってもいいでしょう。

戦後も既に80年近くを過ぎて、歪められた教育を受けた人達が親になり教師となり、社会の第一線に立っているのですから、現状を憂慮してその是正を図ろうとしても、その拠所とする規範をどこに求めたらいいのか、迷うのも当然です。

そんな中で必要なのは大人の意識改革です。既に形成された大人の意識を改革するのは容易なことではないでしょうが、そこから出発する以外に方法はないのでしよう。

今こそ、「美しい国日本」の美しい「心と魂」蘇らせなければいけません。

それは、古の日本を学び、古の日本を知り、幾多の危機を救ってきた先人の言葉と行動力を学ぶ事だと思えます。

遅すぎたとはいえ、浅学ではありますが、私自ら皆さんと共に取組んで行きたいと思えます。よろしく願いいたします。